

小郡市事業継続家賃支援金支給申請書

令和 年 月 日

小郡市長 あて

(申請者)	小郡市内に所在する常設の事業所、店舗等の所在地		
		小郡市	_____
	商号又は名称	_____	
(代表者)	職・ <small>フリガナ</small> 氏名	_____ ④	
	生年月日	年 月 日	_____
	電話番号	-	-

小郡市事業継続家賃支援金の支給について、関係書類を添えて申請します。

なお、支援金の受給資格等の確認に当たり、申請者に関する必要な情報を小郡市長が関係機関に照会又は提供することに同意するとともに、次の事項を誓約します。

- ・この支援金を申請するのは、今回が初めてです。
- ・私は、「個人事業の開業・廃業等届出書」又は「法人設立届出書」を税務署に提出した上で、事業を営んでいる事業者です。
- ・支援金を申請する日時点において小郡市内に所在する常設の事業所、店舗等を営み、当該事業所、店舗等内で対面で販売等を行っており、賃貸借契約書に基づき令和2年4月及び同年5月に係る当該事業所、店舗等の土地又は建物の家賃を支払っています。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い令和2年4月7日に発出された国の緊急事態宣言等に基づき福岡県から発出された協力要請等を受けて休業又は時間短縮営業をしており、次のいずれかに該当します。
 - ア 福岡県が指定した「基本的に休止を要請する施設」を営んでおり、同県から発出された協力要請等を受けて7営業日以上休業をした。
 - イ 福岡県が指定した「基本的に休止を要請しない施設のうち、食事提供施設（営業時間の短縮については、朝5時から夜8時までの間の営業を要請し、酒類の提供は夜7時までとすることを要請）」を営んでおり、同県から発出された協力要請等を受けて7営業日以上時間短縮営業をした。
 - ウ ア及びイには該当しないが、福岡県から発出された協力要請等に準じて7営業日以上休業をした。
- ・小郡市暴力団等排除条例（平成22年小郡市条例第7号）第2条第1号に規定する暴力団等ではありません。また、暴力団等と密接な関係を有しません。
- ・支援金の受給資格等の確認の結果、小郡市長が支援金の支給を適当でないと認めたときは、小郡市長の指示に従います。
- ・偽りその他不正な手段により支援金を受給したことが発覚したときは、小郡市長の指示に従います。

※支援金の支給後、市内の感染症拡大防止にご協力いただいた事業者として、申請者の施設名（屋号）等及びその所在地を市ホームページで紹介する予定です。

裏面に続きます

1. 休業又は時間短縮営業区分

該当するものに○をつけてください。

	ア 福岡県が指定した「基本的に休止を要請する施設」を営んでおり、同県から発出された協力要請等を受けて7営業日以上休業をした。
	イ 福岡県が指定した「基本的に休止を要請しない施設のうち、食事提供施設（営業時間の短縮については、朝5時から夜8時までの間の営業を要請し、酒類の提供は夜7時までとすることを要請）」を営んでおり、同県から発出された協力要請等を受けて7営業日以上時間短縮営業をした。
	ウ ア及びイには該当しないが、福岡県から発出された協力要請等に準じて7営業日以上休業をした。

2. 振込口座

銀行コード（4桁）		支店コード（3桁）	
金融機関名		銀行・信金 農協・信組	本店 支店
預金種別	普通・当座・貯蓄	口座番号	
フリガナ			
口座名義			

3. 添付書類

- ・休業又は時間短縮営業を行ったことがわかるもの
- ・賃貸借契約書の写し
- ・振込口座を確認できる書類

この申請書は、支給決定をした後は請求書として取り扱います。